

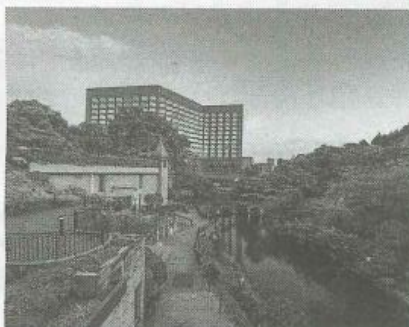
東京ベイ有明総支配人交代

〈藤田観光〉

藤田観光（東京都文京区）は3月6日、4月1日付の人事異動を発表した。

東京ベイ有明ワシントンホテル総支配人は、現広島ワシントンホテル総支配人・渡辺恭庸氏が務めることになる。広島ワシントンホテル総支配人には、現ホテルグレイスリー新宿・支配人の田口健一氏が就任する。

広島で会場を運営しているShare Clappingの代表取締役社長は、現ホテル椿山荘東京・販売支配人の正木博人氏。ホテル椿山荘東京・副総支配人（兼）



▲ホテル椿山荘東京の副GMも新任

宿泊支配人には、現ホテル椿山荘東京マーケティング支配人の眞田あゆみ氏となる。

ラグジュアリー&バンケット事業部企画室長（兼）ビジュアルライフ代表取締役社長は現企画本部経営企画部長の高橋豊氏。

新役員候補 2名を発表

〈ノバレーゼ〉

昨年11月にティーケーピーの連結子会社になったノバレーゼは2月25日、同社から役員を迎える形で『役員の異動に関するお知らせ』を発表した。

今回新任取締役候補になったのは2名。井口智之氏は現ティーケーピー執行役員で、西武ホールディングス、プリンスホテルなどを経験し、2020年ティーケーピーに入社。現在は新規事業担当でもある。

高木寛氏は、現ティーケーピー執行役員及びリリカラ取締役執行役員。日本債券信用銀行、イーバンク銀行などでキャリアを重ね、イートラスト信託の社長にも就任している。2011年ティーケーピーに入社し、内部統制担当も務めている。

役員就任に関しては、2025年3月下旬に開催予定の定時株主総会、同株主総会終了後に開催される取締役会、監査役会において正式に決定される予定だ。

〈エスクリ〉

エスクリ（東京都中央区）は3月4日、リリカラとの業務提携を発表した。リリカラは同社の主要株主であるティーケーピーの連結子会社で、インテリア事業などを展開している。今回の提携により、エスクリの建設業とのシナジーを図っていく。

エスクリグループは結婚式場の運営のほか、店舗・オフィスの設計施工、オーダメイドの建築用コンテナの企画・販売・施工、世界各地の建材・古材の販売など建築不動産に関する事業も展開している。一方リリカラは、壁

業務提携発表
リリカラとの

装材、カーテン、床材を中心とする内装材商品の仕入れ及び販売を行うインテリア事業、オフィス空間及び施設のインテリア設計・施工、プロジェクト管理、家具、間仕切、事務用品等の提案・販売等を行っている。

エスクリはティーケーピーと資本業務提携契約を締結し、今年1月には発行したA種種類株式を引き受けてもらった経緯がある。そこで今回、ティーケーピー連結子会社のリリカラと業務提携する流れになった。

今回の業務提携では、同社の建設業界における経営及び事業に関する知見及びノウハウをリ

リカラへ提供。これによりエスクリ、リリカラ双方のビジネスチャンスの拡大を進めていく。

リリカラは1949年設立。同社の株は、ティーケーピーが53%を保有していて、連結子会社である。2023年12月期の売上高は、327億7000万円。営業利益は14億4000万円となっている。